

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況と効果検証

No	事業名称	事業概要	実施期間	事業費(円)	うち交付金 充当額(円)	効果	事業実績と効果検証
1	電子決裁・電子文書管理システムの導入	電子決裁システムの導入により、職員同士の接触の機会を低減しながら事務を効率化し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止する。	R4.8 ~ R5.3	28,380,000	28,380,000	効果的であった	電子決裁が可能となり、対面による決裁(押印決裁)の機会を減らすことができたことで、接触を最小限に抑えることができた。
2	緊急雇用創出事業	コロナの影響で離職した市民等を、本市において会計年度任用職員として雇用し、安定的な生活ができるよう支援する。	R4.4 ~ R5.3	5,393,536	5,313,022	効果的であった	市の会計年度任用職員として5名を雇用することにより、生活に支障が出ている方等の雇用維持に効果があった。
3	RPA、AIによる行政事務のデジタル化	コロナを想定した新しい働き方として、RPAやAIの導入により、データ入力や会議録の文字起こし等の定型業務を自動化し、行政事務の効率化、デジタル化を図る。	R4.5 ~ R5.3	5,482,004	5,482,004	効果的であった	デジタルツールの活用により、物理的な接触の機会を減らすことで職員等の感染拡大防止に一定の効果があった。
4	期日前投票所の増設	9月に行われる市議会議員選挙において、市内ショッピングモールに新たに期日前投票所を設置し、投票に来る方を分散させ、期日前投票における密を防止する。	R4.8 ~ R4.10	1,101,664	1,101,664	効果的であった	期日前投票所の混雑を回避することで選挙人の利便性を高め、投票率の向上にも繋がった。また、ショッピングセンターに期日前投票所を増設したことで、ついでに買い物する方が増えた。
5	美園保育園空調改修工事	美園保育園の空調設備を、換気機能付きの空調設備に改修し、児童及び職員の新型コロナウイルス感染防止を図る。	R4.5 ~ R4.8	11,902,000	11,902,000	非常に効果的であった	冷暖房機能が向上し、換気しながら冷房をつけられたため感染拡大を防ぐことができた。
6	館林地域外来・検査センター運営費補助金	新型コロナウイルス感染症患者の更なる増加に備え、「館林地域外来・検査センター(PCR検査センター)」を設置する。	R4.4 ~ R5.3	1,440,000	1,440,000	非常に効果的であった	PCRセンター運営を支援し感染拡大防止に寄与することができた。(開設日数150日)
7	高齢者コロナワクチン接種タクシー料金助成事業	高齢者の新型コロナワクチン接種(追加接種)を促進するため、国の新型コロナワクチン接種体制確保事業費補助金の対象とならない、ワクチン接種会場へのタクシー代を助成する。	R4.4 ~ R5.3	2,554,800	2,554,800	効果的であった	1か年度で4,258枚の利用があり、自家用車両を所有していない高齢者のワクチン接種推進に寄与した。
8	収入保険加入促進助成金	農業事業者が新型コロナウイルスに感染したことによる休業や感染症拡大に伴う農作物価格の下落等のリスクに対応するため、農業収入保険に加入する際、保険料の一部を助成する。	R5.2 ~ R5.2	450,000	450,000	効果的であった	休業や自然災害による収入減少等のリスクに対し、農業経営の安定化を図れた。
9	新しい生活様式対応型事業者支援事業	新型コロナウイルスを想定した新生活様式に対応し、パーテーションやテレワーク用PC等、感染予防のための器具備品購入、また、換気設備、自動ドア等の設備投資等を行った市内事業者を支援し、事業の継続と持続的な発展を図る。	R4.4 ~ R4.12	4,957,000	4,957,000	効果的であった	感染症対策に努める企業を支援することで、感染症の拡大を予防することができた。また、企業の新型コロナ対策を支援することで、経済活動を停滞させることなく事業を継続することができた。
10	経営安定資金利子補給金(R4新規分)	新型コロナウイルス感染症の影響により、売上げが減少した市内の中小企業者に対し、経営安定資金の利子補給を行う。(1年間)(R4年度新規分)	R4.4 ~ R5.3	2,245,028	2,245,028	効果的であった	市制度融資を充実させることで、資金難に直面している市内中小企業者の資金繰り支援が図れた。
11	経営安定資金利子補給金(R3継続分)	新型コロナウイルス感染症の影響により、売上げが減少した市内の中小企業者に対し、経営安定資金の利子補給を行う。(2年間)(R3からの継続分)	R4.4 ~ R5.3	9,894,740	3,894,740	効果的であった	市制度融資を充実させることで、資金難に直面している市内中小企業者の資金繰り支援が図れた。
12	マイクロツーリズムの促進	コロナ禍において、遠出を避け近県等への旅行のニーズが高まる中、館林からおよそ2時間圏内からの旅行者を対象とした旅行商品(マイクロツーリズム)を造成する事業者に対し、旅行商品代金の1/2を市金券にて交付する。	R4.4 ~ R5.3	78,000	78,000	効果的であった	コロナ禍での近距離圏内の旅行商品造成支援であり、かつ、感染症対策を徹底しながら推進した。なお、感染症流行に左右され、申請後のキャンセル等も相次いだため、実績としては、小規模であった。
13	つつじが岡公園における感染拡大防止対策	新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、つつじが岡公園内において、利用客の導線を整理し密を避けるための柵等を設置するほか、券売機を導入し、非接触で入園できるようにする。	R4.4 ~ R4.5	2,562,065	2,562,065	非常に効果的であった	つつじまつりにおいてバリアードを設置し、入場の導線を確保し、手指消毒や体温測定に誘導することで、まつり会場の新型コロナウイルス感染症対策を徹底することができた。また、自動券売機を設置することで、券売窓口での接触機会を減らし、感染拡大を防止した。なお、券売機を導入したことで来園者がスムーズに入園券を買うことができ、混雑緩和と回転率向上につながった。

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況と効果検証

No	事業名称	事業概要	実施期間	事業費(円)	うち交付金 充当額(円)	効果	事業実績と効果検証
14	ダノン城沼アリーナにおける感染症対策事業	ダノン城沼アリーナにおいて、清掃員による除菌を徹底し、利用者の新型コロナウイルス感染予防を図る。	R4.4 ~ R5.3	1,322,200	1,322,200	非常に効果的であった	清掃専門業者によるこまめな清掃及び消毒を行ったため、利用者の感染リスクの低減を図れた。
15	GIGAスクール授業の充実	GIGAスクール構想に基づき整備した児童生徒一人一台学習端末に授業支援ソフト(ロイロノート)を導入し、コロナ禍における学びの保障及びデジタル化社会に対応した学習環境の充実を図る。	R4.4 ~ R5.3	4,344,120	4,344,120	非常に効果的であった	自席にしながら教員や他児童生徒と考えや答えを共有できるため、3密対策や接触等による感染防止に資することができた。
16	公立学校情報機器整備費補助金	コロナ禍において、GIGAスクールにおける学習内容の充実を図るため、ICT機器の専門知識をもつICT支援員を2名設置し、情報端末の活用について教師の支援を行う。	R4.4 ~ R5.3	5,566,000	3,711,000	非常に効果的であった	1人1台端末を活用した授業をより効果的に進めるため、ICT支援員が各校を巡回し教員への支援を行うことで、コロナ禍におけるICT教育を充実させることができた。
17	ICT学習指導員の設置	GIGAスクールにおける児童生徒の情報端末操作の理解促進のため、各小中学校にICT学習指導員を設置し、コロナ禍における学びの保障及びデジタル化社会に対応した学習環境の充実を図る。	R4.4 ~ R5.3	8,085,350	8,085,350	効果的であった	ICT教育を進める中で各校に1名ずつICT学習指導員を配置することで、1人1台端末の活用と教職員の負担軽減を図ることができた。
18	児童生徒学力向上事業	GIGAスクールにおけるコロナ禍での学習のフォローアップのため、小3~中3の児童生徒にオンライン学習サービス(スタディサプリ)を提供する。(令和2年度から継続実施)	R4.4 ~ R5.3	2,316,864	2,316,864	効果的であった	小学3年生から中学3年生を対象としたオンライン学習サービス「スタディサプリ」を学級閉鎖等が生じた際の学習手段として活用したほか、平時の家庭学習用としても活用を推進した。
19	オンラインフリースクール運営委託	コロナ禍の中で不安を抱く子どもや家庭を支援し、不登校状態の子どもへの学習機会の確保のため、オンラインで児童生徒が集まる場を提供する。	R4.4 ~ R5.3	383,900	383,900	効果的であった	コロナ禍で不安を抱いたり学校へ行けない児童生徒延べ54人に、オンラインによる居場所づくりと学習機会の確保を図ることができた。
20	各中学校特別教室空調設備設置事業	新型コロナウイルス感染防止のため、教室を分散して使用し、生徒どうしが安全な距離を保って学習できる環境を整備するため、特別教室に空調設備を設置する。	R4.6 ~ R4.12	14,300,000	14,300,000	効果的であった	冷房・暖房の使用が可能になり、特別教室などを使用した分散学習を実施し、密を避けた感染拡大防止対策が行えた。
21	二十歳のつどい映像配信事業	二十歳のつどいにおける新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、パブリックビューイングを整備する。また、遠隔地でも視聴できるようYoutubeで配信を行う。	R4.9 ~ R5.1	522,500	522,500	効果的であった	感染症対策として式典会場への家族の入場を制限したため、パブリックビューイング会場の設置や市公式動画チャンネルでの動画配信を行ったことで、会場の密集を回避し安全に運営することができた。
22	赤羽公民館網戸設置事業	①赤羽公民館において網戸を設置し、換気しやすくすることで新型コロナウイルス感染防止を図る。	R4.7 ~ R4.9	572,000	572,000	効果的であった	換気対策が可能となったことで、感染症対策を行った事業運営が可能となり、安全安心な利用ができるようになった。
23	後期高齢者医療保険料のコンビニ収納導入	後期高齢者医療保険料のコンビニ収納を導入することで、市役所窓口の密を回避し、新型コロナウイルス感染拡大防止を図る。	R4.10 ~ R5.3	2,695,000	2,695,000	非常に効果的であった	いつでも納付できるという納付環境を整えることができた。
24	オンライン会議等に対応した庁内環境の整備事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、オンライン会議・研修会を開催する機会の増加に対応するためのICT環境の整備を行う。	R4.6 ~ R4.8	885,720	885,720	効果的であった	オンライン会議の利用拡大に寄与し、職員等の感染拡大防止に効果があった。
25	納税窓口における感染防止対策	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、納税課での現金の受取り及び複数職員における確認作業を、レジ及び釣銭機の導入により非接触で行う。	R4.12 ~ R5.3	1,870,000	1,870,000	効果的であった	同時期に複数の職員が新型コロナウイルスに感染することがなく、感染拡大を防止することができた。
26	諸証明発行端末(キオスク端末)の庁内設置	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、コンビニ等に設置されているキオスク端末を市民課待合スペースに設置し、マイナンバーカードによる住民票、印鑑登録証明書及び各種税証明書の自動交付を行い待ち時間の短縮や密の防止を図る。	R4.6 ~ R4.11	6,933,270	6,821,050	非常に効果的であった	来庁者の接触機会が減少し、感染拡大防止につながった。
27	来庁者空間の除菌機整備(窓口待合スペース)	市民課待合スペースの空間除菌を行い、新型コロナウイルス感染症対策を行う。	R4.6 ~ R4.7	117,700	117,700	効果的であった	待合スペース内における感染拡大を予防することができた。
28	斎場利用者空間の除菌機整備	市斎場内の空間除菌を行い、新型コロナウイルス感染症対策を行う。	R4.6 ~ R4.7	411,950	411,950	効果的であった	斎場内における感染拡大を予防することができた。

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況と効果検証

No	事業名称	事業概要	実施期間	事業費(円)	うち交付金 充当額(円)	効果	事業実績と効果検証
29	フレイル予防自主活動推進事業	持ち運び可能な体組成計5台の貸出し、老人福祉センターへの体組成計設置、iPadを利用したオンライン介護予防教室の実施など、新型コロナウイルス感染防止のため非接触型の介護予防を実施する。	R4.7 ~ R5.2	2,318,580	2,318,580	効果的であった	高齢者のフレイル予防のため、感染対策に配慮した非接触型の体力測定及び介護予防教室を開催できた。
30	子ども・子育て支援交付金	ファミリー・サポート・センター事業を継続的に提供していくために、新型コロナウイルス感染症対策経費を補助する。子ども・子育て支援交付金:国1/3、県1/3、残り1/3が交付対象経費。	R4.4 ~ R4.9	38,874	12,874	効果的であった	ファミリー・サポート・センター利用者間の新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐことができたため。
31	子ども・子育て支援交付金	地域子育て支援拠点事業等を継続的に提供していくために、新型コロナウイルス感染症対策経費を補助する。子ども・子育て支援交付金:国1/3、県1/3、残り1/3が交付対象経費。	R4.4 ~ R5.3	851,765	285,765	非常に効果的であった	子供用マスク及び消毒液の購入費を補助することにより、各団体が無償で子どもたちにマスクを配布でき、感染拡大を防ぐことができた。
32	幼稚園における感染症対策	新型コロナウイルス感染症の長期的な流行に伴い、公立幼稚園における感染症対策として、マスクなどの感染症防止用品を購入する。	R4.4 ~ R5.3	2,222,708	1,111,708	非常に効果的であった	子供用マスク及び消毒液の購入費を補助することにより、各団体が無償で子どもたちにマスクを配布でき、感染拡大を防ぐことができた。
33	施設園芸農家支援給付金	新型コロナウイルス感染症の影響により、燃油価格等が高騰し、農業経営に多大な影響を受けている施設園芸農家の負担を軽減するため、給付金を交付し、農業経営の維持及び継続を支援する。	R4.7 ~ R4.9	21,720,000	21,720,000	効果的であった	燃料価格等の高騰により影響を受けた園芸農家の負担を軽減し、経営の強化・継続を図った。
34	金券デジタル化導入事業	館林市金券をデジタル化し、非接触による補助金等の交付(付与)並びに登録店での使用及び換金を実現し、新型コロナウイルス感染症対策に対応した経済の地域内循環を可能にする。	R4.12 ~ R5.3	5,500,000	5,500,000	効果的であった	紙媒体の金券同様に事業者支援となるよう、社会のDX化の推進に対応ができる仕組みづくりの基盤の構築ができた。
35	事業継続意識調査	コロナ禍における市内企業の事業承継を含めた事業継続の状況について、現状及び課題を把握するとともに今後の支援策を検討するため、アンケート調査を実施する。	R4.6 ~ R5.3	1,232,000	1,232,000	効果的であった	新型コロナの流行により廃業を検討している市内中小企業者を特定し、市が積極的に関与することで、企業活動継続への意識付けを行うことができた。
36	飲食事業者販路拡大支援事業	新型コロナウイルス感染症の拡大防止を目的に、飲食事業者が販路を拡大し、事業継続及び事業拡大することを支援するための補助金を支給する。(食品製造機能を備えたレンタルスペースへの改装、キッチンカーの購入又は改造)	R4.4 ~ R5.3	13,568,400	13,568,400	効果的であった	飲食業者において、販路拡大につながった。またイベント等に招かれるなど更なる販路拡大につながっている。
37	館林駅前ワークスペース整備事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、テレワークや分散勤務を推進する企業等が増えていることを受け、旧駅前観光案内所の2階及び3階にワークスペースを整備し、ビジネスパーソンへのテレワーク及びサテライトオフィスに対応した拠点をつくることで、感染拡大の防止と多様な働き方を推進するとともに、地域のデジタル化を促進する。	R4.11 ~ R5.2	5,500,000	5,500,000	効果的であった	新しい生活様式が浸透し、働き方に大きな変化がある中、テレワークに対応できる場所の整備をし、コワーキングスペースとしての活用ができるようになった。
38	都市公園トイレ改修事業	市内の主要な都市公園の和式便器を洋式便器に改修することで、飛沫の飛散を防止し、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止する。	R4.10 ~ R5.3	12,980,000	12,980,000	非常に効果的であった	トイレを流す際、ウイルスの外への飛沫を防ぐことができたため。
39	学校保健特別対策事業費補助金	小中学校等で使用する手指消毒液等の購入をはじめ、校外学習での3密対策など学校等での新型コロナウイルス感染防止を図る。学校保健特別対策事業費補助金:国1/2。残りが交付金対象	R4.6 ~ R5.2	19,609,840	9,805,840	非常に効果的であった	各校の事情や校長の裁量により感染防止に必要な物品購入等を進めることで、感染流行下での安定した学校運営に資することができた。
40	ことばの教室のための感染症対策	ことばの教室で使用する手指消毒液等を購入し、新型コロナウイルス感染防止を図る。	R4.6 ~ R5.1	449,337	449,337	非常に効果的であった	通級指導教室において感染防止に必要な物品購入を行うことで、通級に通う児童の安全と安定した学級運営を進めることができた。
41	公民館のための感染症対策	来館者の新型コロナウイルス感染予防対策として、講座のオンライン化を推進するため、マイクスピーカーシステムを購入する。また、換気が出来ない部屋に光触媒除菌機を設置(中部公民館)、児童室に抗菌カーペットを設置(多々良公民館)する。	R4.6 ~ R4.8	858,000	858,000	効果的であった	感染症対策を行った事業運営が可能となり、安全安心な利用ができるようになった。また、オンライン事業の推進を図ることができた。

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況と効果検証

No	事業名称	事業概要	実施期間	事業費(円)	うち交付金 充当額(円)	効果	事業実績と効果検証
42	図書館来館者への感染 予防対策	貸出用の図書類を除菌する「図書除菌機」を設置し、図書を介したコロナ感染を防ぐことで、来館者が安心して図書を利用できる環境を整備する。	R4.8 ~ R4.8	572,000	572,000	効果的であった	図書除菌機を設置することで、利用者の感染リスクの低減を図ることができた。
43	こども・子育て応援給付金 給付事業	国の給付金の対象とならない子育て家庭に応援金(対象児童1人当たり10,000円)を給付することにより、コロナ禍における物価高騰の影響を受ける全ての子育て家庭への経済的な子育て支援を実施する。(横出し支援)	R4.6 ~ R5.3	90,113,668	59,843,537	効果的であった	国の給付金とあわせて事業実施することで、市内の子育て家庭全体を経済的に支援することができた。
44	燃料価格高騰対策事業 者支援事業	市内の運輸業を営む事業者に対し、コロナ禍における原油価格上昇対策として、R3.7.1~12.31のガソリン等使用量1リットル当たり10円を補助する(1事業者につき上限200万円)。	R4.8 ~ R5.2	34,121,000	34,121,000	効果的であった	運送事業者の燃料取得価格の一部を補助することで、商品価格への価格転嫁要因を低減するとともに、商品価格の安定化による消費者の負担軽減も図られた。
45	住まい確保困窮者向け住 宅整備事業	コロナ禍が長期化する中、住宅に困窮する低所得者(住宅確保要配慮者)が健康で文化的な生活を送れるよう、朝日町住宅A棟の室内改修工事を行い、対象住宅として整備する。	R4.9 ~ R5.2	6,424,000	6,424,000	効果的であった	本事業により多数の利用があった。
46	学生支援給付金給付事 業	長期化するコロナ禍や物価高騰により、就学や学生生活に影響を受ける大学生や専門学校生などを支援するため、1人当たり20,000円の給付金を支給する。※学生本人又は保護者が市内に住居登録している者	R4.7 ~ R5.3	37,259,463	37,259,463	効果的であった	修学継続のため、学生へ直接給付したため。
47	学校給食用食材費高騰 分補填事業	コロナ禍の長期化による物価上昇によって学校給食用食材費の値上げが続いている中、学校給食費の値上げをすることなく安定的に食材を調達するため、食材費として1食分につき10円を補填する。	R4.4 ~ R5.3	11,400,000	11,400,000	効果的であった	給食費値上げと献立の質・量の低下を防ぐことがき、保護者及び事業者において経済的に効果があった。
48	学力向上対策事業(タブ レット端末の貸出)	GIGAスクールにおけるコロナ禍での学習のフォローアップのためのオンライン学習サービス提供(No.20)に関連して、低所得世帯の経済的な負担を軽減するため、学習用端末の貸出を行う(令和2年度から継続実施)	R4.4 ~ R5.3	4,656,256	4,656,256	効果的であった	要保護・準要保護児童生徒に家庭学習用としてLTE対応タブレット端末を無償貸与することで、コロナ禍における家庭学習の推進、学力の向上に寄与することができた。
49	各種証明書のコンビニ交 付サービス事業	コンビニ店舗で住民票、印鑑証明、税証明を取得できるようにすることで、市役所窓口の混雑を解消し、新型コロナウイルス感染症を予防するとともに、マイナンバーカードの取得を促進する。	R4.4 ~ R5.3	8,744,281	3,300,381	非常に効果的であつた	コンビニで証明書を手取できるようになったことで、市役所窓口の混雑が減少し、感染拡大防止につながった。
50	公民館オンライン講座の 推進	全11公民館にWiFi環境を整備し、オンライン講座を推進することで、新型コロナウイルス感染症の感染予防をしながら、コロナ禍におけるまなびの充実を図る。(WiFi通信費)	R4.4 ~ R5.3	2,539,548	2,539,548	効果的であった	WiFi環境の整備によりオンライン事業の推進ができた。
51	自宅療養者支援事業	新型コロナウイルス感染症の感染による自宅療養者または同居家族に対し、食事等の生活物資を支給し、自宅療養者の安心と安全を確保するとともに、感染拡大防止を図る。	R4.4 ~ R5.3	1,100,000	1,100,000	非常に効果的であつた	自宅療養者等に対し緊急的に食料品などの生活支援物資を提供し、感染拡大の防止と市民の安心と安全を確保できた。
52	障がい福祉サービス等事 業者物価高騰対策緊急 支援事業	コロナ禍におけるエネルギー、食料品等価格高騰の影響を受けた障がい福祉サービス等事業者に支援金を支給し、安定的なサービス提供を支援する。	R4.11 ~ R4.12	5,950,000	5,950,000	効果的であった	対象となる障がい福祉施設等の9割以上に交付でき、安定的かつ継続的なサービスの提供に寄与できたため。
53	介護事業所等物価高騰 対策緊急支援事業	①コロナ禍におけるエネルギー、食料品等価格高騰の影響を受けた介護事業所や高齢者施設に支援金を支給し、安定的なサービス提供を支援する。	R4.12 ~ R5.2	15,650,000	15,650,000	効果的であった	物価高騰に伴う経費の支援を行うことで事業者が安定的かつ継続的なサービスを提供できた。
54	民間保育所等物価高騰 対策緊急支援事業	コロナ禍におけるエネルギー、食料品等価格高騰の影響を受けた民間保育所等に支援金を支給し、安定的なサービス提供を支援する。	R5.1 ~ R5.3	5,871,992	2,936,992	非常に効果的であつた	光熱水費や給食の材料費等の価格上昇分に対する補助を出すことができた。
55	物価高騰対策支援事業	コロナ禍におけるエネルギー、食料品等価格高騰の影響を大きく受ける市民に商品券3,000円分(クオカード)を支給し、消費の下支え支援を行う。	R4.11 ~ R5.3	267,295,408	243,941,642	効果的であった	業務委託(「配送準備及び配送」、「コールセンター、窓口対応」の2業務)により、職員の事務負担を最小限に抑制しつつ、タイトな事業スケジュールを完遂することができたため。 ※市民配付率97.9%